

# 県議会 おおいた

No. 103

大分県議会  
平成28年8月発行

題字は、大分県立中津北高等学校  
3年 野口 璃子 さんの作品です。

## 常任委員会県内所管事務調査



農林水産委員会（地域ため池総合整備事業・大分市）



商工労働企業委員会  
（中央発条工業株式会社・日田市）



文教警察委員会  
（県立歴史博物館・宇佐市）

## ～常任委員会県内所管事務調査～

大分県議会では6つの常任委員会を設け、所管する各部局に関する事項の審査や調査などを行っています。5月9日から6月3日にかけて県内各地を訪ね、関係者から事業や活動の状況について直接聞き調査するとともに意見交換を行いました。

### 目次

- ▶平成28年第2回定例会 ..... 1
- ▶委員会の活動状況 ..... 4
- ▶トピックス・県議会今後の動き ..... 6

## 平成28年第2回定例会

6月14日から29日までの会期  
16日間で開催しました。

開会日には、熊本地震犠牲者に対する黙とうの後、田中議長による諸般の報告に続き、公共土木施設や、社会福祉施設、学校施設等の災害復旧経費など、熊本地震災害からの復旧・復興に向けた対策事業に係る経費などを盛り込んだ平成28年度大分県一般会計補正予算案など、議案等15件が提出され、広瀬知事が提案理由を説明しました。

6月20日から3日間にわたり行われた一般質問では、12人の議員が登壇し、地震災害後の対応や観光の復興などについて、執行部と活発な議論を行いました。

各常任委員会は、23日及び24日に開催し、付託された議案等について慎重な審査を行いました。

今定例会では、知事提出議案等17件を可決・同意・承認し、議員提出議案6件を可決、請願1件を不採択、6件を継続審査とし、閉会しました。

会期中には、延べ317人の方々が、本会議や委員会を傍聴されました。

一般質問

6月20日(月)



自由民主党(党籍なし)  
佐々木 敏夫 議員

▼地震災害後の対応



自由民主党  
毛利 正徳 議員

▼ものづくり産業の振興  
▼観光の復興



県民クラブ  
二ノ宮 健治 議員

▼災害応急対策  
▼地域活性化



自由民主党  
古手川 正治 議員

▼高等学校の活性化  
▼循環型社会

6月21日(火)



日本共産党  
堤 栄三 議員

▼安本法制  
▼熊本・大分地震



自由民主党  
大友 栄二 議員

▼子育て環境の充実  
▼災害対応



県民クラブ  
木田 昇 議員

▼豊後大友氏の魅力創造  
▼食品ロス対策の推進



自由民主党  
濱田 洋 議員

▼地方創生における教育の役割  
▼地(知)の拠点大学による地方創生



県民クラブ  
原田 孝司 議員

▼防災  
▼教育行政



自由民主党  
木付 親次 議員

▼道徳教育  
▼大分空港へのアクセス道路



公明党  
河野 成司 議員

▼観光産業の離職者対策  
▼小規模自治体への支援



自由民主党  
衛藤 博昭 議員

▼九州地方知事会による被災地支援  
▼東九州新幹線

注：「」書きは識別のための表記

地震災害後の対応

**問** 先の熊本地震災害への初期対応における課題やその改善策を伺う。

**答** 今後に備えていくつかの視点からよく検証していくことが大事であると考えている。一つ目は、自助、共助の取組が大変重要である。これまでも緊急事態に対して自ら判断して行動することをお願いしてきたが、改めて、県民の皆さんには、常日頃から災害への備えをお願いしたい。

二つ目は、人命第一の応急対応である。そのためには、本県に駐屯している自衛隊の力を借りていくことも大切だと考えている。

三つ目は、避難所の運営である。防災士や地域のボランティアの方が市町村職員と協力しながら避難所の運営に当たったことで、本県では大きな混乱もなく、円滑な運営が行われた。

四つ目は、物資の輸送である。大分スポーツ公園に県内外からの支援物資を集約し、市町村の要請に応じて、避難所に届けることができた。被災地の中に拠点を設けるよりも、スムーズな物資輸送ができたと思う。

五つ目は、情報収集である。発災後直ちに情報連絡員を市町

村に派遣したが、現場の情報を十分に把握できなかった。情報を円滑に入手し、迅速な支援につなげるためにも、派遣する職員をあらかじめ選定し、その職員は、カウンターパートである市町村の災害担当の職員と、常日頃から緊密に連絡を取り合っておくということが非常に重要であったと反省している。

これらの視点も踏まえ、市町村や関係機関等とともに今回の地震対応にかかる検証を進めている。しっかりと検証し、これからの災害に備えていく。

観光の復興

**問** 熊本地震で発生した甚大な被害、特に県内の宿泊施設や観光施設への風評被害に対するこれまでの取組と、今後の観光復興に向けてどのような取組を行っているのか伺う。

**答** 今回の地震では、5月の内容3割減、国外客6割減と、本県観光に大きな被害が生じた。このため、直ちに相談窓口を設置し、観光事業者等の事業継続のため、県制度資金の実質金利の大幅な引き下げなど緊急応援対策を実施し、また、雇用調整助成金の特例措置による雇用維持を図っている。

ゴールデンウィーク中には、宿泊施設の営業状況などの正確な情報発信を行うとともに、旅館ホテル関係者が行った新聞広告の取組などを支援した。

現在は本格的な復旧復興対策へと軸足を移しており、11月までには30万人泊分の宿泊客を増加させ、対前年比100パーセントの回復を目指そうと、旅館ホテル等施設の復旧支援と積極的な誘客活動に取り組んでいる。誘客に効果的な旅行クーポンについては、国の予備費を活用し、7月から9月までの旅行は平均5割引、最大7割引を考慮しており、準備を進めているところである。

様々な支援策をフルに活用し、関係者がしっかりと連携することで、1日も早く復旧・復興を成し遂げていく。

**災害時要配慮者対策**

**問** 大規模災害時に福祉避難所が機能するための体制整備や避難支援の取組など、今後どのような取組んでいくのか伺う。

**答** 災害時に自力で避難できない方や避難所での生活に配慮を要する方への支援が大きな課題であり、これらの要支援者を把握し、その情報を地域で共有しておくこと、そして対策を講じてい

くことが大切である。要支援者名簿の作成は、全ての市町村で昨年度中に完了しているが、その利用に当たり本人の同意が得られない場合も多く、民生委員や自主防災組織など、避難支援に携わる近隣関係者への名簿提供は、4割程度にとどまっている。

くことが大切である。

一方、今回の地震で、名簿情報ですでに地域に提供されていた市町村では、その情報が要配慮者の安否確認や避難支援に活用され、情報共有の重要性が裏付けられたところであり、県としては、極力早期に本人の同意を得るよう、市町村に対してより積極的に働きかけていく。

また、由布市、竹田市では指定された福祉避難所が開設され、避難者の受入れに十分とは言えないまでも大きな混乱はなかったものと聞いている。一方で、福祉避難所自体を知らず、車中泊をした障がい者と家族がいた事例などもあり、今後、被害の大きかった熊本の状況なども踏まえて検証し、対策を講じていきたいと考えている。

今後とも、災害時に配慮を要する方々への支援がより円滑に行えるよう、市町村をはじめ関係機関としっかりと連携していく。

**国民健康保険事業の運営安定化**

**問** 今後市町村国保医療費が増加することが見込まれるが、広域化後の国保運営の安定化をどのように図っていくのか伺う。

**答** 市町村国保は、構造的な課題を抱えており、財政運営は大変厳しい状況にある。今回の国保制度改革は、国の財政支援の拡充により財政基盤を強化するとともに、都道府県が国保運営の中心的な役割を担うことにより、その安定化を図るものである。広域化により、市町村国保が抱える課題が直ちに解決されるものではなく、運営の安定化に向けては、県がリーダーシップを発揮し、市町村とともに、歳入・歳出面から取組を強化していく必要がある。

30年度からの広域化に向けて、県としては、市町村との協議を重ねながらスピード感をもって県内統一的な国保運営方針を策定するとともに、将来に亘る運営の安定化に向けて、市町村と取り組んでいく。

**可決された議案（議員提出）**

- 意見書（6件）
- ▽地方財政の充実・強化を求める意見書
- ▽義務教育費国庫負担制度堅持・

教育予算の拡充を求める意見書

- ▽食品ロス削減に向けて取組の促進を求める意見書
- ▽待機児童解消に向けて緊急的な対応を求める意見書
- ▽次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書
- ▽骨髄移植ドナーに対する支援の充実を求める意見書

意見書は、議長名で衆参両院議長・内閣総理大臣及び担当大臣あて送付しました。

**可決・承認等された議案等（知事提出）**

- 予算関係（2件）
- ▽平成28年度大分県一般会計補正予算（第3号） ほか
- 条例関係（6件）
- ▽大分県条例等の一部改正について ほか
- 人事関係（2件）
- ▽公安委員会委員の任命について ほか
- その他（3件）
- ▽工事請負契約の変更について ほか
- 報告（4件）
- ▽平成27年度大分県一般会計補正予算（第5号）について ほか

委員会の活動状況

常任委員会

総務企画委員会

○委員会の開催状況

6月24日に委員会を開催。付託を受けた議案4件、報告4件、請願1件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・大分県税条例等の一部改正について
- ・大分県税特別措置条例の一部改正について ほか

○県内所管事務調査

5月9日から6月3日にかけて実施しました。

精度センサーや集出荷施設を整備し、スーパー等への産直出荷体制が強化された「清川ふるさと物産館集出荷施設」などを調査しました。



清川ふるさと物産館集出荷施設(豊後大野市)

福祉保健生活環境委員会

○委員会の開催状況

6月24日に委員会を開催。付託を受けた議案3件、報告1件、請願2件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・旅館業法施行条例の一部改正について
- ・大分県病院事業に係る料金条例の一部改正について ほか

○県内所管事務調査

5月9日から6月1日にかけて実施しました。

看護学生による予防的家庭訪問実習を通じた地域のまちづくり事業に取り組んでいる「公立大学法人大分県立看護科学大学」などを調査しました。



公立大学法人大分県立看護科学大学(大分市)

商工労働企業委員会

○委員会の開催状況

6月23日に委員会を開催。付託を受けた議案1件、報告2件、請願1件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・平成28年度大分県一般会計補正予算(第3号)のうち商工労働企業委員会に関係する部分 ほか

○県内所管事務調査

5月9日から6月3日にかけて実施しました。

ドレッシングなど醤油を原料とする商品の製造販売に力を入れており、また、積極的に海外展開を図っている「有限会社二反田醤油店中津工場」などを調査しました。



有限会社二反田醤油店中津工場(中津市)

農林水産委員会

○委員会の開催状況

6月23日に委員会を開催。付託を受けた議案2件、報告2件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・平成28年度大分県一般会計補正予算(第3号)のうち農林水産委員会に関係する部分 ほか

○県内所管事務調査

5月11日から6月1日にかけて実施しました。

県北地域におけるホオズキ栽培の先駆者で、作付面積及び出荷本数が県内トップクラスの規模である「堀農園株式会社」などを調査しました。



堀農園株式会社(杵築市)

土木建築委員会

○委員会の開催状況

6月24日に委員会を開催。付託を受けた議案4件、報告2件、請願1件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・大分県港湾施設整備事業特別会計補正予算(第1号)
- ・工事委託契約の締結について ほか

○県内所管事務調査

5月17日から6月2日にかけて実施しました。

「日田土木事務所」では、管内の概況や各事業に関する整備・管理状況などについて説明を受けるとともに、地震被災箇所の現地を調査しました。



国道212号地震被災箇所(日田市)

文教警察委員会

○委員会の開催状況

6月23日に委員会を開催。付託を受けた議案2件、報告1件、請願2件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・大分県立学校職員及び大分県市町村立学校県費負担教職員定数条例の一部改正について ほか

○県内所管事務調査

5月11日から31日にかけて実施しました。

「佐伯教育事務所」では、管内小中学校の概要、児童生徒の様子(ノート指導の充実、弁当作り等)や学力向上の取組(ふりかえり学習、自主学習ノートの取組)などを調査しました。



佐伯教育事務所(佐伯市)

## 特別委員会

### 地方創生対策特別委員会

○委員会の開催状況

6月22日に委員会を開催。県内所管事務調査や今後の調査計画について協議しました。



### 人口減少・少子高齢化対策特別委員会

○委員会の開催状況

6月20日及び29日に委員会を開催。29日はスクールソーシャルワーカーの立場から見た子どもの貧困の状況について、参考人の方から意見聴取を行いました。



### 県土強靱化対策特別委員会

○委員会の開催状況

6月6日及び29日に委員会を開催。6日は先の熊本地震で災害を受けた地域に出向くなど、被災状況について調査しました。



### 行財政改革・グローバル戦略特別委員会

○委員会の開催状況

6月29日に委員会を開催。県有財産の在り方やグローバル戦略について調査するとともに、観光振興について参考人の方々から意見聴取を行いました。



## 協議会・会議

### 大分県議会災害対策連絡協議会

先の熊本地震を受け、大分県議会災害対策連絡協議会を、平成28年4月22日に設置し、第1回目の協議会を開催しました。この協議会は、災害が発生した場合に県議会として災害に迅速かつ的確に対応するため、議会運営委員会、各常任委員会及び県土強靱化対策特別委員会の災害情報の収集・共有及び連絡調整を行うことを目的としています。5月24日には、第2回目の協議会を開催しました。



### 政務活動費検討協議会

政務活動費検討協議会を、平成28年4月22日に設置し、第1回目の協議会を開催しました。この協議会は、政務活動費の用途について県民の関心も高まっていることから、更なる透明性の確保・向上に向け、政務活動費の見直しについて会派間の協議、調整を行うために設置したものです。6月14日には、第2回目の協議会を開催しました。



### ラグビーワールドカップ大分開催協議会

ラグビーワールドカップ大分開催協議会を、平成28年3月25日に設置しました。この協議会は、2019年にラグビーワールドカップ日本大会が開催されることから、イングランド大会視察結果を踏まえ、大分開催に向けた政策提言について会派間の協議、調整を行うために設置したものです。第1回目となる協議会を4月15日に、第2回目を6月14日に開催しました。



### おおいた元気創造検討会議

おおいた元気創造検討会議は、政策立案機能の充実・強化を図るため、議員提案による条例制定、政策立案・提言並びに県議会の諸課題等について、会派間の協議、調整を行うために設置しています。本年度は政策条例の制定について検討しており、第9回目の検討会議を4月21日に、第10回目を6月14日に開催しました。



トピックス

◎第3回県議会議員政策力向上研修会

議員の資質向上と政策力の一層の充実・強化を図るため、「県議会議員政策力向上研修会」を行っています。

第3回目は、5月13日、エスティケイテクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 丸井彰氏を講師にお招きし、「時勢に即応する中小企業の挑戦と提言」をテーマにご講話いただきました。



◎第89回県議会56分勉強会

第2回定例会中の6月21日、大分工業高校 機械科3年2組知的財産研究班の生徒さんをお招きし「高校生が『特許』を取得!?」ロボット競技大会から『パテントコンテスト』をへて「と題して、ご講演いただきました。



◎おんせん県議会若者DAY

6月20日、「おんせん県議会(大分県議会) 若者DAY」を開催しました。選挙権年齢が18歳に引き下げられるのを機会に、学生等の県議会に対する理解を深めるとともに、政治・選挙への関心を高め、各種選挙への積極的な参加を促すことを目的として開催したものです。

県内の大学・短大に通う学生等24名が参加し、議場で本会議の一般質問を傍聴した後、3つのグループに分かれて県議会議員と意見交換を行いました。

参加した学生の方からは、「思っていたよりも楽しかった。今日が意志のある一票を投じることができなりました」との声がありました。



◎広報委員会

県議会では、「開かれた県議会」を推進するため広報活動全般の基本的事項について協議・調整を行う広報委員会を設置し、議会活動を県民の皆様により身近に感じていただくため、広報の推進に努めています。

委員長(副議長) 末宗 秀雄  
(自由民主党)  
副委員長 馬場 林  
(県民クラブ)  
以下8名



県議会 今後の動き

平成28年第3回定例会の日程(予定)

9月7日(水)開会  
13日(火)本会議(代表質問)  
14日(水)～16日(金)本会議(一般質問)  
20日(火)～21日(水)常任委員会  
27日(火)閉会

テレビ広報番組のお知らせ  
「県議会タイム」

TOSテレビ大分  
(平成28年10月上旬放送予定です)  
第3回定例会の概要などを放送します。ぜひご覧ください。県議会ホームページでもご覧になれます。

広報誌「県議会おおいた」は、大分県情報センター、地区情報コーナー(各振興局)、県内各市役所、町村役場、大分銀行県内各支店に配布しておりますので、ご利用ください。

編集 大分県議会事務局

大分市大手町3丁目1-1  
TEL 097-506-5035  
FAX 097-506-1785

県議会ホームページでは…

本会議の生中継、録画中継、会議録や議会の日程、質問項目、議会の仕組みと役割など、様々な情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



<http://www.pref.oita.jp/site/gikai/> 大分県議会 検索

～子ども向けサイト「おおいた県議会キッズ」もあります～

お問い合わせは 県議会事務局 各課まで  
【総務課】議会庶務、情報公開など TEL097-506-5019  
【議事課】本会議、常任委員会、傍聴など TEL097-506-5022  
【政策調査課】調査業務、特別委員会、議会広報など TEL097-506-5035

点字版・音読版  
「県議会おおいた」のご案内  
本紙の点字版・音読版を作成しています。また、最新号の音読版はホームページにも載せています。詳しくは議会事務局政策調査課まで。